



第100回 日本医療機器学会大会併設機器展示会

# メディカルショー・ジャパン & ビジネスエキスポ 2025

出展のご案内

MEDICAL SHOW JAPAN & BUSINESS EXPO 2025 YOKOHAMA

## 未来への架け橋

- 伝統と革新の融合 -



会期 2025 / 6 / 12<sup>Thu</sup> - 14<sup>Sat</sup>

会場 パシフィコ横浜 展示ホールA

大会長 加藤 伸彦

北海道情報大学 医療情報学部 医療情報学科 准教授

プログラム委員長 江島 豊 東北大学病院 手術部・材料部 特命教授

プログラム副委員長 田仲 浩平 東京工科大学 医療保健学部 臨床工学科 教授

林 達哉 旭川医科大学病院 手術部 部長

主催 一般社団法人日本医療機器学会 <https://www.jsmi.gr.jp>

後援 (予定) 厚生労働省 / 経済産業省 / 日本医学会 / 公益社団法人日本看護協会 / 公益財団法人医療機器センター / 公益社団法人日本生体医工学会 / 公益社団法人日本臨床工学技士会 / 公益社団法人全日本病院協会 / 一般社団法人日本病院会 / 一般社団法人日本経営協会 (順不同)



# ご挨拶

## 第100回日本医療機器学会大会

### 大会長 加藤 伸彦

北海道情報大学 医療情報学部 医療情報学科 准教授



## 大会テーマ：「未来への架け橋 – 伝統と革新の融合 –」

2025年6月12日(木)から14日(土)の日程でパシフィコ横浜にて第100回日本医療機器学会大会を開催します。記念すべき100回大会かつ2023年100周年を迎えた伝統ある当学会として、新しい時代への架け橋となる大会になることを願います。さらに本大会併設の「メディカルショー・ジャパン & ビジネスエキスポ2025」におきましても企業、大学、自治体、研究機関をはじめ関係の皆様方の出展を心よりお待ちしております。

さて、100回大会のテーマは「未来への架け橋 – 伝統と革新の融合 –」です。先人の偉業に敬意を表しつつ、未来へ向けた新たな創造と具現化を目指し本学会のさらなる発展の願いを込めたものです。本学会がここまで発展し、100回大会という大きな節目を迎えることができましたのも先人の研究者や技術者、企業の方々、そして日々医療現場で患者様の命を守る医療従事者の皆様方の不断努力と献身のおかげです。先人たちが築き上げた伝統と知識の基盤を受け継ぎ、また新たな時代に向かって、進化を続けていく責務を感じております。未来への架け橋を築くためには、先人たちが示してくれた「人間性」と「倫理」を重んじる姿勢を忘れず、最新技術を駆使しつつも人間味あふれる医療を実現するための取り組みを続けることこそが、私たちの使命であると考えています。本学会の会員は医師、看護師、臨床工学技士、滅菌技師/士、工学研究者、企業関係者など幅広い分野・職種にわたります。研究演題は基礎研究や開発を含め、病院、大学、企業、研究機関などから幅広い発表がなされております。どんな些細な経験や工夫の発表でもいいと思います。その些細なことが今後の医療につながるのであれば素晴らしいことだと思います。

最後に、私たちの未来への挑戦を象徴する格言を一つご紹介したいと思います。偉大なる探検家、開拓者で私の故郷である北海道の名付け親、松浦武四郎の言葉です。「道を切り拓く者こそが、未来を創る」本大会に、そのような心意気をもった大勢の方々にご参加いただくことで、活発な発表、討論、情報交換が行われ、明日からの医療の実践・研究に役立ち、そのことが「未来への架け橋」となることを願っております。医療機器に求められる分野は広範囲ですが、皆様方には演題や製品展示に限らず積極的な参画を心よりお願い申し上げます。末筆となりますが、大会長に選任くださいました会員、役員の皆様には厚くお礼申し上げます。本大会が有意義な大会になるよう全力で取り組みますので、ご指導ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

## ■開催概要

展示会名称：**メディカルショー・ジャパン&ビジネスエキスポ2025**  
(第100回日本医療機器学会大会併設機器展示会)

大会長：加藤 伸彦 北海道情報大学 医療情報学部 医療情報学科 准教授

日時：2025年6月12日(木) 13:00～17:30  
13日(金) 10:00～17:30  
14日(土) 10:00～16:00

展示会場：パシフィコ横浜 展示ホールA  
〒220-0012 横浜市西区みなとみらい1-1-1  
TEL：045-221-2155 (代表) <https://www.pacifico.co.jp>

会場面積：3,300㎡

予想参加者：3,500名前後  
(延べ来場者数5,700～6,400名)

入場料：無料(当日登録制の予定)

主催：一般社団法人日本医療機器学会

後援(予定)：厚生労働省／経済産業省／日本医学会／公益社団法人日本看護協会／  
公益財団法人医療機器センター／公益社団法人日本生体医工学会／  
公益社団法人日本臨床工学技士会／公益社団法人全日本病院協会／  
一般社団法人日本病院会／一般社団法人日本経営協会(前回実績、順不同)



パシフィコ横浜



展示会場

# 募集要項

## 1 出展対象製品

1	画像診断システムおよび関連製品	画像診断装置、撮影用具、防護用品など
2	生体現象計測・監視システム	患者モニター、生体検査用機器、内視鏡など
3	医用検体検査機器	臨床化学検査機器、血液検査機器、尿検査機器など
4	処置用機器	注射針、カテーテル、輸液用器具、縫合器、外科用手術材料など
5	施設用機器	洗浄・吸引器、手術台、照明器、滅菌器、滅菌バッグ・インジケーターなど
6	生体機能補助・代行機器	ペースメーカー、除細動器、人工呼吸器、麻酔器、人工腎臓装置、心肺補助装置、血液浄化装置など
7	治療用または手術用機器	マイクロ波治療器、電気刺激装置、電気メス、レーザー治療器、ロボット、理学療法用器械、インプラント、再生医療など
8	鋼製器具	医療用刀、鉗子、ピンセット、整形外科手術用器械器具、拡張器など
9	福祉機器	福祉・介護・在宅医療機器、リハビリ機器など
10	医療 ICT	AI、IoT、RPA など
11	眼科用品および関連製品	視力補正用眼鏡・レンズ、コンタクトレンズ、検眼用品など
12	衛生材料および衛生用品	不織布ガーゼ、手術用手袋および指サック、ガウンなど
13	家庭用医療機器	マッサージ・治療浴用機器、電気・光線治療器、吸入器、補聴器など
14	医療情報機器・システム	電子カルテ、レセプト、診療支援・在宅医療システムなど
15	保守管理用機器	機器管理システム、もれ電流計、接地抵抗計、シミュレーターなど
16	病院設備機器	電源、搬送、ベッド、カルテ収納ラックなど
17	医薬品	消毒・洗浄用薬品など
18	認証・評価サービス	認証申請・届出等の作成代行など
19	その他	部品・材料、教育機器・機材、PC 関連装置、医療関連サービスなど

## 2 募集予定小間数

ブース展示：110小間  
ホスピタリティ展示：2社

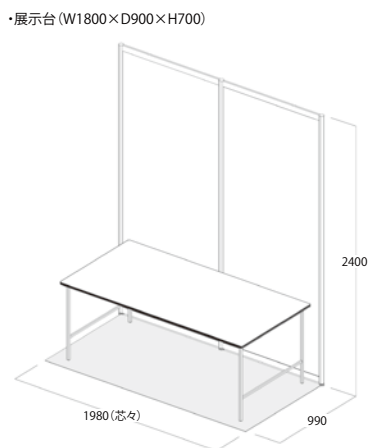


## 3 基礎小間の規格と出展料

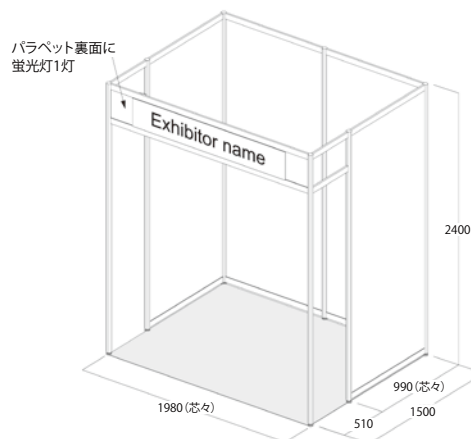
基礎小間は以下の2つのタイプ（スタンダードブース及びミニブース）をご用意いたします。

※いずれのタイプも**システムパネル**になります。

ミニブース



スタンダードブース



1小間のサイズ ※高さは両タイプとも2.4mです。	間口2m×奥行1m=2㎡	間口2m×奥行1.5m=3㎡
出展料（税込）	160,000円（学会企業会員） 200,000円（一般企業）	● 1～4小間まで 210,000円（学会企業会員） 250,000円（一般企業） ● 5～7小間まで 190,000円（学会企業会員） 230,000円（一般企業） ● 8小間以上 170,000円（学会企業会員） 210,000円（一般企業）
基本設備	・バックパネル ・展示台 ・蛍光灯1灯 ・社名板	・バラベットの裏面に蛍光灯1灯 ・バックパネル ・サイドパネル ・展示台 ・社名板
出展料に含まれないもの	備品（床面のカーペット、イス、スポットライト等）の手配 電気工事費 1KWあたり15,000円（税抜）予定	

※ 4小間以上のお申込みの場合、ご希望の形状（直列小間、ブロック小間のいずれか）をお申し出ください。

※ 5小間以上のお申込みの場合、原則として四方が通路のアイランドブース（独立小間）の配置になります。

※ 5小間以上のお申込みの場合、ご希望のスペースのサイズをお申し出ください。ただし、ご希望に沿えない場合もありますので、予めご承知おきください。

## 4 ホスピタリティ展示について

学会企業会員： 2,000,000円（税込）

一般企業： 2,400,000円（税込）

ホスピタリティ展示とは、展示会場内の専用スペース（64㎡）を買い上げることによって、新製品のデモンストレーションを始め企業セミナーや商談・休憩などのために使用できる企業独自のPRスペースのことをいいます。通常のブース展示と併せて募りますので、奮ってご応募ください。

※ホスピタリティ展示は場所のみの提供になりますので、付帯する設備は「会議机」、「椅子」、「間仕切りパネル」のみになります。また、電気容量はMAXで3KWまで提供します。従って以下の費用は、出展社のご負担になりますので、予めご承知おきください。

- ・3KWを超える電気容量の幹線工事費
- ・ビデオ、通訳機器等オプション機材費
- ・発表用機材および備品使用料（マイク、スクリーン、スライドプロジェクター、レーザーポインター等）
- ・LAN回線 他

※スピーカー・マイクなどのAV機器を使用する際は、近隣ブースの迷惑にならないよう十分配慮してください。

## 5 企業プレゼンテーションについて

以下の要領で企業プレゼンテーションを実施します。ブース展示と連動させることで展示効果を高めることができます。奮ってご応募ください。

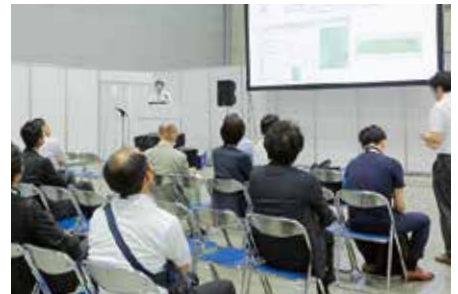
- ①場 所：展示会場奥にあるプレゼンテーションスペース（9頁レイアウト案参照）
- ②参加資格：「メディカルショー・ジャパン&ビジネスエキスポ2025」の出展企業に限ります。
- ③費 用：無料

### ④発表形式：口頭発表およびデモンストレーション

- ・簡易ステージ、マイク、演台、スクリーン、プロジェクターは主催者をご用意いたします。
- ・プレゼンテーションスペースの天井の照明のみを落とすことが出来ないため、通常の明るさの状態でのプレゼンテーションを行っていただきます。

- ⑤発表時間：応募企業数にもよりますが、1社あたり25分を予定しております。

※プレゼンの実施日・実施時間は主催者が決定いたします。



## 6 オフィシャルガイドブック広告掲載について

出展各社の企業情報および展示情報（出展製品や展示の見どころ、問い合わせ窓口）をまとめたオフィシャルガイドブックを作成し、来場者に配布します。このガイドブックに有料で広告を掲載することもできます。より一層の展示効果を図るために是非ご利用ください。

- ・広告掲載料：1頁当たり44,000円(税込)
  - ・体裁：約50頁(A5版) ・用紙：マットコート紙
  - ・印刷方法：オフセット印刷/色(墨)
  - ・作成部数：3,000部 ・配布方法：会場にて無料配布
  - ・申込締切日：2025年2月28日(金)
  - ・広告原稿提出締切日：2025年3月31日(月)
- ※原則としてデータと、データ内容出力紙によるご提出となります。  
PDFの場合：文字フォントを埋め込んでください。  
イラストレーターの場合：フォントをアウトライン化してください。
- ・広告寸法：広告掲載は天地210mm×左右148mmです。  
印刷用データA5版全面サイズです。(A5サイズモノクロ版に掲載されます)



過去のガイドブック表紙

## 7 お申込方法（展示・企業プレゼンテーション・広告掲載）

添付の申込書に所定事項をご記入のうえ、本学会事務局（以下、事務局と略します）宛てにFAXまたはメールにてお送りください。なお、展示のお申込みは「申込書①」、企業プレゼンテーション・広告掲載のお申込みは「申込書②」をご使用ください。

## 8 申込締切期限

2025年2月28日（金）

## 9 出展料の納入

2025年3月中旬以降に請求書をお送りいたしますので、請求書記載の払込期限迄にお支払いください。

## 10 申込者からの出展キャンセル

出展申込後、やむを得ない事情により**申込取消**または**小間数の減少変更**をされる場合は、以下の通り規定の取消手数料を申し受けます。予めご承知おきください。なお、取消等の意思表示は、事務局に対しての**書面による通知のみ**を有効とします。

3月1日以降のキャンセルの場合は出展料の2分の1  
小間配置決定後のキャンセルの場合は出展料全額

## 11 主催者による申込受付の保留・取消

出展内容が学術展示会の趣旨にそぐわないと大会長が判断した場合は、申込受付を保留または拒否する場合があります。予めご承知おきください。

例) 医師の転職・アルバイト情報、医師向け不動産投資サービスの紹介 他

## 12 小間配置・展示会の詳細についてのご連絡

### ● 小間配置について

申込小間数や申込順、出展内容等を勘案し主催者が決定します。

### ● 展示会の詳細についてのご連絡

出展社説明会は開催いたしません。前述の小間配置図面は、展示会の詳細（開催時間、搬入出の段取り、装飾に関する注意事項等）をまとめた『出展の手引き』と併せて4月中旬頃までにご担当者様にご連絡いたします。

### ● 装飾物の高さ制限

基礎小間の場合は**2.4m迄**、アイランドブース（5小間以上）のみ**3.6m迄**とします。

### ● アイランドブースの装飾について

小間境界線上に壁面を立てる場合、**各辺の3分の1以上はオープン**の状態にし、周りの他社ブースの見晴らしが悪くならないようにしてください。

## 13 その他

- ・出展製品は、原則として通関手続きが済んでいる貨物に限ります。主催者は、展示会場の保税許可申請をしませんので、外国貨物のまま出展する場合の手続きは、全て出展社が行うものとします。
- ・国外の出展社がビザの取得を必要とする場合は、出展社の責任において作成、手続きを行うものとします。主催者は、国外の出展社に対して招聘保証書、招聘理由書を発行いたしません。
- ・本展示会においては、現金の授受等製品の販売とみなされる行為は一切出来ません。予めご承知おきください。二重価格を連想させる文言（展示会期間限定の割引価格、標準価格の〇〇%オフ等）が出ている張り紙等の掲示も不可とします。
- ・天災事変等主催者の責めによらない事由により展示会を開催することが不可能になった場合、主催者は会期の変更または開催の中止を判断する権限を有します。主催者はこれによって生じる損害について賠償の責めを負いません。なお、展示会の開催を中止することになった場合は、それまでの準備に要した費用の一部を企業様にもご負担いただき、残額を返金いたします。

※天災事変等主催者の責めによらない事由とは、大規模な地震等の自然災害、疫病、戦争、テロ、行政機関の指示・命令・規制などを指します。

# 出展までの流れ

2024年11月上旬 出展申込受付スタート

## 2025年2月28日(金) 出展申込締切

出展を希望される方は、2025年2月28日(金)迄に事務局宛てに出展申込書をご提出ください。

## 3月中旬 出展料の請求書を事務局から送付

3月中旬以降に出展料の請求書を発行しますので、出展料のお払込みは4月30日(水)までをお願いいたします。

## 4月中旬 小間配置・展示会の詳細についてのご連絡

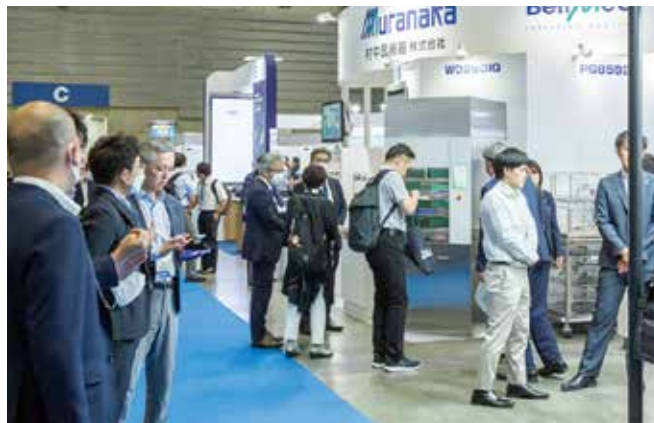
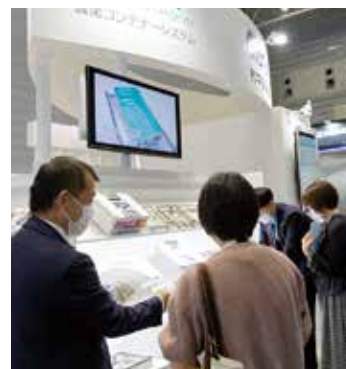
4月中旬頃に、展示会の準備(搬入出・装飾)に関するマニュアル、小間配置図、開催案内状の見本等をお送りします。

## 4月下旬 開催案内状を発送予定

会員(個人・企業)、出展社、関東地区の病院およびメーカー、ディーラー等に開催案内状を一斉発送します。

## 6月11日(水)・12日(木)午前中 展示会の準備

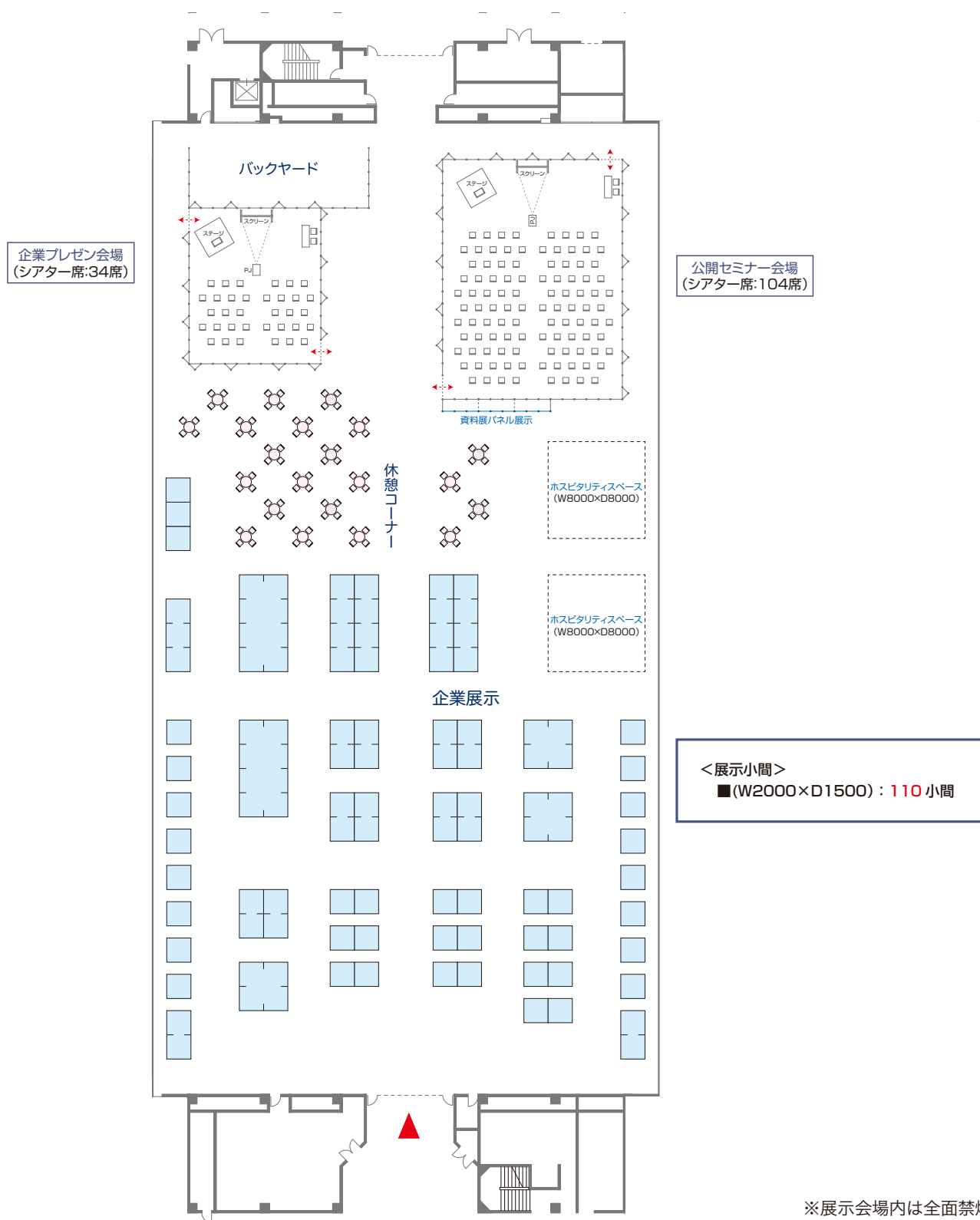
6月11日(水)にブースの設営および装飾作業を、同日の夕刻または翌12日(木)の午前中に出展製品の搬入を予定しております。なお、搬入出は出展各社の時間帯を事務局で予め指定する計画搬入出を予定しております。





## ■ 展示会場レイアウト案

※レイアウトは変更になる可能性があります。



### 《会場条件》

- ・学会大会のプログラムに「メディカルショー見学休憩タイム」(6月13・14日の両日1時間)を設け、大会参加者を展示会場へ誘導します。

# 来場者動員計画 他

## ①学会誌によるPR

学会誌「医療機器学」(隔月発行)にメディカルショー・ジャパン2025の開催情報を掲載し、会員(個人会員6,224名、企業会員290社)宛てに発送します。

医師・看護師・技士・病院の事務職、メーカー・ディーラー等会員の動員が期待できます。

## ②開催案内状によるPR



過去の案内状

開催地である関東地区を中心に全国主要病院の病院長宛てに開催案内状を送付します。

また、病院で今後使用する医療機器の機種選定に影響がある臨床工学技士/診療放射線技師には最大限に広報活動を行います。

また、出展社には小間数に応じた開催案内状を配付します(1小間につき50枚)。

## ③インターネットによるPR

大会ホームページに最新情報を適宜掲載します。開催前には出展社一覧・小間配置図・プレゼン時間割等も掲載し、出展各社のホームページとリンクさせます。また、来場者の知りたい出展各社の「展示の見どころ」等も順次公開していきますので、PR効果が期待できます。

開催案内状は添付ファイル(PDF)でダウンロードできるようにします。

## ④マスメディアによるPR

日本医科器械新聞、保健産業時報、医科器械出版等の関連業界紙を通じて幅広く展示会告知を行います。

## ⑤ポスターによるPR

出展社、関連団体等に配付します。

また、本学会の代議員にも配付し病院関係者の動員を促します。

## ⑥公開セミナー開催による集客

関係者の興味を引くような旬なテーマを選び、公開セミナーを開催することにより来場者の動員を図ります。

過去に取扱ったテーマ)

- ・スマート治療室SCOT (Smart Cyber Operating Theater)
- ・経済産業省の医療機器産業政策および医工連携事業化の推進
- ・医療機器業公正競争規約ならびに事例について
- ・UDIの現状と今後の展望
- ・大阪発 医師×ヘルスケアイノベーション  
～ヘルスケアをイノベーションするってなんなの? 事業化のこたやねん!～
- ・令和時代におけるボーダーレスな医療機器コンプライアンス
- ・医工連携を成功に導くために
- ・これからの医療口ポティックス

## 過去の出展企業 (2024年横浜開催) 社名表記は出展時のものです。

### あ

株式会社アイピック・リサーチ  
株式会社アスカメディカル  
アトムメディカル株式会社  
株式会社アムコ  
アムテック株式会社  
アルフレッサ ファーマ株式会社  
乾商事株式会社  
株式会社ウドノ医機  
エア・ウォーター防災株式会社  
ASP Japan 合同会社  
NCC 株式会社  
株式会社エバ

株式会社エムイーテクニカ  
株式会社エムエス  
エム・エス・シー株式会社

### か

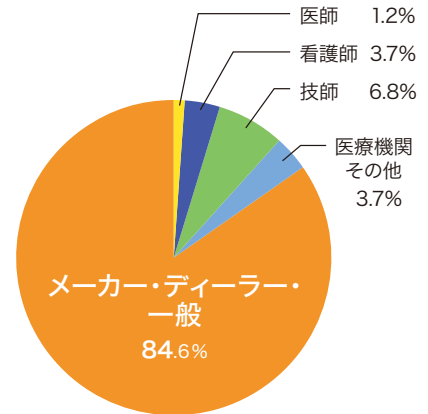
カイ インダストリーズ株式会社  
株式会社キッツマイクロフィルター  
キャノンメドテックサプライ株式会社  
クリーンケミカル株式会社  
ケイセイ医科工業株式会社  
ゲティンググループ・ジャパン株式会社

### さ

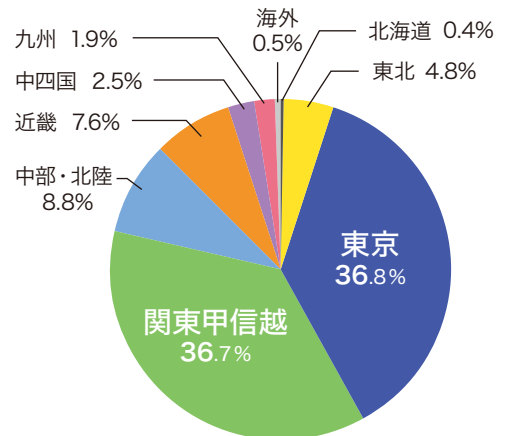
ザイレムジャパン株式会社  
サクラ精機株式会社  
サラヤ株式会社  
株式会社三技協  
GS1 ヘルスケアジャパン協議会  
シーバイエス株式会社  
シール栄登株式会社  
静岡県ファルマバレーセンター  
JISSO 株式会社  
ステリスジャパン株式会社  
スリーエムヘルスケアジャパン合同会社  
泉工医科工業株式会社

## 来場者分析 (2024年横浜開催)

### 業種別分析



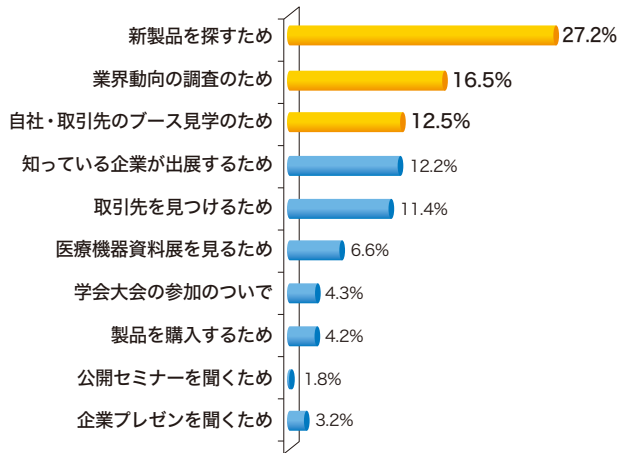
### 地域別分析



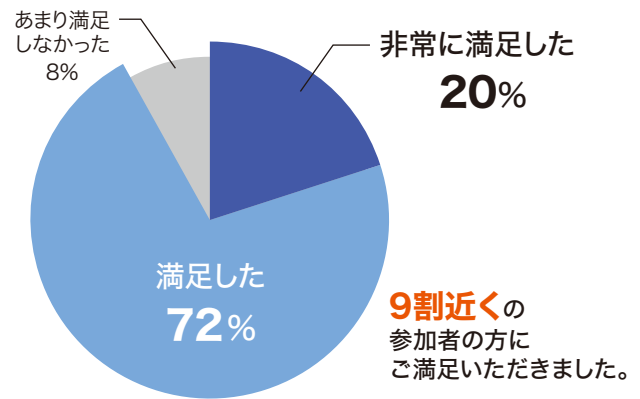
## アンケート集計結果（2024年横浜開催）

### ■来場者アンケート

#### Q1 参加目的について

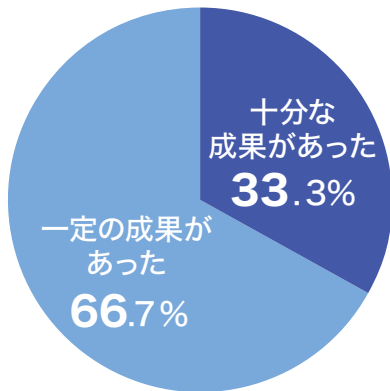


#### Q2 全体の満足度について

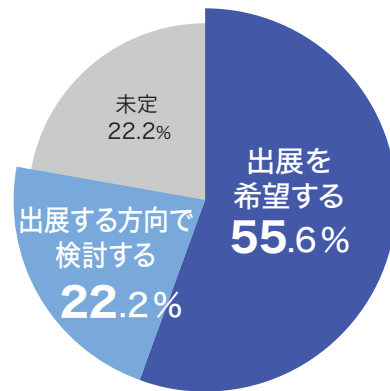


### ■出展社アンケート

#### Q1 出展した成果について



#### Q2 次回の出展予定について



#### た

第一医科株式会社  
大正医科器械株式会社  
W&H Japan 合同会社  
単回医療機器再製造推進協議会 (JRSA)  
中興化成工業株式会社  
チヨダエレクトリック株式会社  
DGSHAPE 株式会社  
有限会社東奥電気  
東京都医工連携 HUB 機構

#### な

奈良精工株式会社  
株式会社ニチオン  
公益社団法人日本インダストリアルデザイン協会

#### は

株式会社バンディック  
福島県  
ふくしま医療機器開発支援センター  
AMED 医工連携イノベーション推進事業  
(地域連携拠点自立化推進事業)  
富士フィルム和光純薬株式会社

#### ま

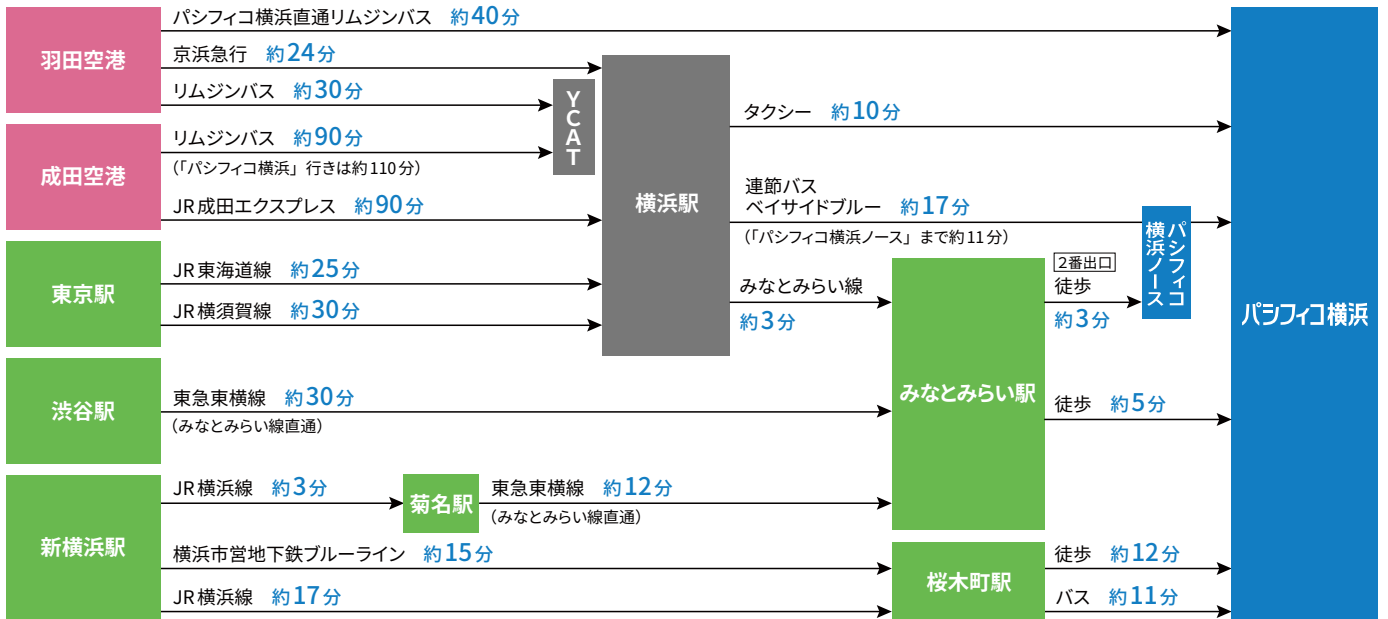
三浦工業株式会社  
ミズホ株式会社  
村中医療器株式会社  
株式会社名優  
株式会社メッツ  
メディア株式会社  
株式会社メディカルジャパン  
メディコムジャパン

(以上57社、五十音順)

# 会場案内図



## 交通のご案内



お問い合わせ先：一般社団法人 日本医療機器学会事務局

〒113-0033 東京都文京区本郷3-39-15 医科器械会館4F TEL 03-3813-1062 FAX 03-3814-3837